

冬号
令和6年(2024年)
No.54



獨協医科大学病院だより
Dokkyo Medical University

Hospital News

CONTENTS

診療開始のご案内
(リプロダクションセンター)

診療科紹介
(精神神経科)

職員紹介
(認知症看護特定認定看護師)

病院へのお手紙に関するご回答

リプロダクションセンター 2024年1月に診療を開始しました

リプロダクションセンター センター長 鈴木 達也



獨協医科大学病院では、不妊に悩む夫婦の検査・治療を行うリプロダクションセンターを開設し、2024年1月に診療を開始しました。最新の医療機器を備え、高度な生殖医療を提供します。

当センターの生殖医療の特徴について

今まで東京などで不妊治療を受ける必要があった方でも栃木で治療を受けられるように、県内で最も先進的な医療機器を導入しました。保険診療と併用できる先進医療も積極的に提供する方針です。

女性部門では、胚の培養を行うインキュベーター(孵卵器)にスウェーデンVitrolife社製のタイムラプスインキュベーター「Embryoscope+」を導入し、胚を外に出さず10分おきに撮影できる環境を整えます。通常は1日に1回は胚をインキュベーターの外に出して観察する必要がありますが、このインキュベーターは自動的に状態を記録し、動画のように観察できます。胚にダメージを与えることなく観察できるので、胚培養の環境が改善し、妊娠率の向上が期待できます。胚からの妊娠・出産の可能性は、KIDScoreやiDAScore(AI使用)といったVitrolife社が開発した予測モデルを使って検討します。15症例に対応するインキュベーターを2台導入して、胚培養士の業務に負担をかけることなく多くの患者に対応できる体制です。



左 鈴木

中央 タイムラプスインキュベーター「Embryoscope+」

また、妊娠率の向上につながる先進的な検査体制も整えます。子宮内の細菌叢の状態が分かる子宮内フローラ検査では、善玉菌のラクトバチルス割合を調べます。90%を超えると妊娠率が良好になるので、不足している場合は乳酸菌サプリメントを処方します。また、子宮内膜受容期検査は遺伝子検査の一種で、体外受精の胚移植に最適な時期(着床の窓)を特定できます。わずかなタイミングのずれで妊娠が成立しないこともありますので、精度を高めるのが目的です。

加えて、治療に対する患者の負担を軽減するため、局所麻酔を使う日帰り手術に対応します。不妊の原因になる子宮内膜ポリープを除去する子宮鏡下手術には、硬性子宮鏡モルセレーションシステムを導入します。電気を使用せず、シェーバーの回転により子宮内の病変を切除・吸引するため、熱による子宮の損傷を回避します。また、流産手術にはMVA(手動真空吸引法)シェーバーシステムを導入します。短時間の手術で患者の痛みが少なく、子宮への損傷を少なくできるのが特徴です。



診察室入口

男性向けの治療について

先行している獨協医科大学埼玉医療センターのリプロダクションセンターは、特に男性の治療で成果がでていきますので、情報を共有して当センターでも同様の治療を実現する考えです。

男性向けには顕微授精のための精子採取に、顕微鏡下精巣精子採取術(MD-TESE)を導入します。無精子症の原因は、精巣で精子が正常に作られているが、精子の通り道が欠損、閉塞しているために精子が出てこない「閉塞性無精子症」と、精子の通り道が正常でも精巣での精子形成が低下している「非閉塞性無精子症」に分けられます。いずれも手術でしか改善できませんが、非閉塞性無精子症では射精で出た精液中に精子がいなくても、精巣の一部の精細管で精子が作られていることがあり、顕微鏡下精巣精子採取術で採取できる可能性があります。また、精巣の機能を低下させる精索静脈瘤の手術に対応します。

このほか、自由診療になりますが、精子機能を確認する新しい検査に対応します。精子DNA断片化指数検査(DFI検査)は、損傷したDNAを持つ精子の割合(DFI)や精子核が未熟な精子(HDS)の割合を調べます。また、精液中酸化還元電位測定(ORP)検査は精液中の酸化ストレスの指標になります。いずれも男性側に不妊の原因があるかどうかを精査するために有効な検査です。

地域の不妊治療の改善見通しや、地域の病院との連携について

当センターは栃木県下都賀郡にあり、宇都宮市や県西部、両毛地域から通院しやすくなるのではないかと考えています。これまで不妊治療が成功しないため東京まで通っていた患者さんを、県内でしっかり治療できるようにしていきます。県内に不妊治療クリニックはあまり多くありませんので、遠方の患者さんなども積極的に受け入れていきたいです。



リプロダクションセンター受付

リプロダクションセンターを受診希望の皆様へ

当センターの診療は、初診・再診とも完全予約制です。

初めて受診される方は、当センターへお問い合わせください。

リプロダクションセンター受付(お問い合わせ先)

電話受付時間 平日(月～金) 14:00～16:00

電話番号(直通) 0282-87-2242

初診時注意事項

原則、ご夫婦二人で受診してください。

健康保険証(原本)・戸籍謄本・住民票・紹介状を必ず持参してください。

特徴・特色

女性は年齢を重ねるごとに妊娠が難しくなっていきます。近年の晩婚化により不妊について心配されるご夫婦の割合は増加傾向です。また、不妊症の原因は男性側が約50%、女性側が約65%であり(重複あり)、女性側だけでなく男性側も診察し不妊症の原因を明らかにしたうえで治療を行うことが重要です。当センターは泌尿器科医と産婦人科医が協力し、短期間で妊娠していただけるよう診療いたします。

男性側の診療としては触診、超音波検査、精液やホルモン検査などを行います。精索静脈瘤手術や無精子症に対する顕微鏡下精巣精子採取法(MD-TESE)も行える体制を構築しています。

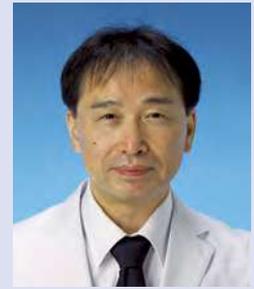
女性側の診療としては、タイミング療法や人工授精などの一般不妊治療と、採卵・胚移植といった生殖補助医療を行います。検査は超音波検査、ホルモンなどの血液検査、子宮卵管造影検査といったスクリーニング検査に加え、先進的な検査も行います。子宮筋腫や良性卵巢腫瘍がある場合、妊娠を考慮した治療方針を立て必要に応じ手術を施行します。その他、他科疾患を合併している場合には各科と、また不妊治療後の妊娠に際しては産科と連携し診療いたします。

この他、妊娠はするが継続できない不育症の診療や、若年癌患者に対する癌治療前の妊孕性温存を目的とした精子や卵子、受精卵の凍結保存も行います(日本産科婦人科学会へ申請中)。

診療科紹介

アルツハイマー型認知症に 新しい検査と治療薬が実用化されます

獨協医科大学病院 精神神経科 診療部長 古郡 規雄



認知症とは

認知症は脳の病気によって記憶力や判断力が低下する症状の総称です。この病気は高齢者に多く見られますが、必ずしも老化が原因ではありません。認知症には多くの種類があり、血管性認知症やレビー小体型認知症などもありますが、アルツハイマー型認知症が最も一般的です。認知症の初期症状には、日常の忘れ物が多くなる、名前や日付が思い出せない、物の置き場所を忘れる、同じ質問を繰り返す、決断や計画を立てるのが難しくなるなどがあります。これらの症状は徐々に進行し、日常生活に支障をきたすレベルになることがあります。

認知症の診断には

まず医師が患者の現病歴を確認し、身体的検査を行います。その後、記憶力や言語能力、注意力などを測定する神経心理学的テストが行われることが多いです。画像診断としては、MRIやCTスキャンを用いて脳の構造を観察し、病変を確認します。また、脳の血流を見るためにSPECTが用いられることもあります。最近ではアルツハイマー型認知症の原因でもあるアミロイドベータの沈着の有無を見ることができるとアミロイドPETが実用化されました。さらに髄液中のアミロイドベータを測定することでも診断の確率を上げることができます。精神神経では認知症の検査入院を始めました。

治療に関しては

現在、認知症を完治させる方法はありませんが、薬物療法と非薬物療法により症状の進行を遅らせたり、生活の質を向上させたりすることは可能です。アルツハイマー型認知症の場合、コリンエステラーゼ阻害薬やNMDA受容体拮抗薬が症状の緩和に用いられます。近い将来は患者さんの脳内に蓄積し神経細胞を壊すとされるアミロイドベータの除去を目的とする新しいタイプの薬レカネマブが実用化されます。また、認知症患者の心のケアや社会参加の促進、運動や栄養状態の改善など、総合的なサポートも非常に重要です。

認知症予防のためには

積極的な社会参加、健康的な食生活、定期的な運動、脳を活性化させる活動（読書や趣味など）が推奨されています。また、高血圧や糖尿病といった基礎疾患の管理も予防に寄与します。認知症は一人で抱え込むものではなく、家族、医療機関、地域社会が支え合うことで、患者さんの生活の質を高めることができます。早期発見、早期治療が大切であると共に、社会全体で認知症について理解を深め、支援の手を差し伸べることが求められています。



認知症検査入院



認知症かもしれないと思ったら

早期診断・早期治療に繋がるために

獨協医科大学病院 精神神経科

0282-87-2186(外来受付)

平日 12:00-16:00

当科は認知症疾患医療センターとの兼務で健常高齢者の物忘れと認知症の鑑別を行っております。

この度、認知症に関する検査目的のための入院枠を設置いたしました。

獨協医科大学病院 精神神経科外来までご相談ください。

職員紹介

認知症看護特定認定看護師

医療・看護支援室 廣瀬 明美



1. 認知症とは

認知症とは、いったん正常に発達した脳が何らかの原因で障害が生じ、働きが悪くなり、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態をいいます。急激な高齢化が進むわが国において認知症高齢者の数は、2025年に約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。認知症は、誰もが関わる可能性のある身近な病気です。

2. 認知症看護認定看護師とは

認知症看護認定看護師は、病院や施設などにおける認知症看護の質の向上を目指し、2006年に日本看護協会により認定された資格です。2022年12月現在、全国に1,970名(うち特定認定看護師196名)、栃木県内に38名が各施設で活躍しています。当院では6名(うち特定認定看護師3名)おり、精神神経科病棟、脳神経内科病棟、婦人科・乳腺科・口腔外科病棟、医療・看護支援室に勤務し、認知症ケアチームの一員として病院内を横断的に活動しています。私は、認定看護師を取得後、特定行為研修を終了し、「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」、「精神及び神経症状に係る薬剤投与関連」の特定行為区分を取得しています。役割には、実践・指導・相談の3つがあり、認知症の患者さんが疾患の治療を受けられ看護ケアの広がりや質向上を図ることに貢献しています。

3. 認知症看護認定特定看護師の役割と活動

- 患者さんの入院前の生活に近い安心・安全な環境を提供し、できる能力を活用するケアについて病棟看護師と検討して実践しています。
- 毎週水曜日のチームラウンド時に主治医や病棟看護師と入院後の状態について情報交換し、患者さんが困っていることは何か、対応方法について多角的な視点で話し合いを行い、ケアや薬物療法について助言をしています。
- 認知症の行動・心理症状に対するケアについて要因や患者さんのニーズを探り、対応策、方法について病棟看護師に助言しています。

- 非薬物療法の効果が乏しい場合は、患者さんに合った適切な薬剤調整の提案をしています。
- 患者さんや家族が安心して生活できるように多職種と協働しサポートしています。
- 病院内、病院外で研修会や講演会で認知症に関わる知識の普及に協力しています。

4. 認知症ケアチーム(以下、オレンジチームとする)とは

オレンジチームは、認知症の患者さんや認知機能低下を認める患者さんの症状悪化や進行を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられることを目的として活動するチームです。様々な視点から患者さん、介護者・ケア担当者を理解し、具体的な援助を検討・実践できるよう、当院では精神神経科医師、認知症看護認定看護師、老人看護専門看護師、社会福祉士の多職種からチームが構成されています。オレンジチームは、2019年10月に結成され、毎週水曜日に2チームに分かれて各病棟をラウンドし、入院前に生活していた場所に早期に帰れるように多職種で支援しています。



オレンジチーム

後列左から 1番目 廣瀬

3番目 精神神経科 古郡診療部長 他スタッフ

医療費あと払いクレジットサービスのご案内

会計の待ち時間をゼロに！

待たずに
帰ろう！

登録&利用料 無料

診察が終わったら少しでも早く帰りたい…
医療費をあと払いにすることで、
会計を待たずにすぐにお帰りいただける
サービスです。

本サービスのご利用には事前登録(無料)が必要です。

診察前のご登録で、本日の会計からご利用いただけます。

登録

下記ご利用登録サイトで、受診券番号やお手持ちのクレジットカード情報を登録するだけ。
(初回のみ)

通院

会計待ちがないので、お身体への負担や、付き添う方の待ち時間も軽減。

支払い

かかった医療費は後日メールでお知らせ。
お支払いはクレジットカードで安心。

医療費あと払いクレジットサービス ご利用登録サイト

<https://s3.medicalpay.jp/dmuh/login/>

※ご登録から完了まで、安全のためご自身の接続環境に切り替え
てください(Wi-Fiオフ等)



～病院へのお手紙に関するご回答～

突然の救急搬送で入院。長期の入院を要し、自宅に残してきた子供の世話について心配していたところ、ソーシャルワーカーの方に相談に乗っていただき、行政のサービスに繋がることができました。家族一同、大変感謝しております。ありがとうございました。

(回答) 入院中のご不安や、心配事が少しでも軽減されるよう日々業務を行っております。このようなお褒めの言葉をいただけますとソーシャルワーカー全員の士気が上がります。今後もサービスの向上を目指し、皆様に寄り添えるソーシャルワークを実践して参ります。

看護師・薬剤師募集

当院では、看護師・薬剤師を募集しております。
採用試験等については、ホームページ採用情報の
職員募集サイトをご覧ください。

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 庶務課職員係

電話 0282-87-2038

E-mail shokuin-b@dokkyomed.ac.jp

(受付時間:月～土 8:30～17:00)*休日除く



当広報誌は
当院ホームページより
ご覧いただけます。



獨協医科大学病院

検索

<https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

病院機能評価認定

Japan Council for Quality Health Care